

めざそう 20,000人
 10月末組合員数18,097人に
 未加入の仲間をご紹介ください

建設労働者

三重県建設労働組合機関紙

発行
 三重県建設労働組合
 三重県津市島崎町548
 電話 (059) 224-1001
<http://www.miekenro.or.jp/>
 発行責任者 水谷 慎二

10月22～23日未明にかけて東海地方に最接近した「台風21号」により、三重県内の住宅に多数の被害が出ました。これを受け、特に浸水被害の大きかった伊勢市と玉城町に「災害救助法」が適用されました。

三重建労の災害見舞規程では、「災害救助法の発動された天災地変によって受けた被害が対象となっているため、台風21号に関する居住家屋等の被害については、伊勢市・玉城町以外の地域の組員も含めて、見舞金の支給対象となります。

ただし規程では、対象となる被害状況が定められており、居住家屋の被害では、「全焼、全壊、全流出、半焼、半壊、床上浸水、および半焼・半壊に準ずる一部破損」のみが対象となります。なお被害状況の確認は、「罹災証明書」により行います。

見舞金の支給を受けるには、申請手続きが必要で、対象となる被害を受けた方は、罹災証明書(写し)を持参の上、所属支部に申し出て下さい。

台風21号 床上浸水等で見舞金 所属支部で申請手続きを

団結強化で運動の前進を 全建総連が札幌で第58回定期大会



53県連・組合から1441人の仲間が参加

中央執行委員長に吉田氏 (建設埼玉)

全建総連第58回定期大会が、10月25～27日の3日間、北海道札幌市で開催され、1441人の仲間が諸要求実現に向けた団結強化を誓いました。

役員改選では、新中央執行委員長に吉田三男さん(建設埼玉)が選出されました。



新委員長の吉田三男さん

大会では、3日間にわたる熱心な討議が展開され、この1年間の経過報告、新年度の運動方針・予算案が満場一致で承認されることにも、私たちの諸要求実現

全建総連第58回定期大会は、札幌市の「ニトリ文化ホール」を本会場に開催されました。全国53県連・組合から1441人の仲間が結集し、三重建労からは56人が参加しました。

大会では、3日間にわたる熱心な討議が展開され、この1年間の経過報告、新年度の運動方針・予算案が満場一致で承認されることにも、私たちの諸要求実現

三重建労 災害見舞規程の概要

- 対象となる被害 災害救助法の発動された天災地変によって受けた被害
 ※本年は『台風21号』による被害が対象
- 見舞金の支給対象 三重建労の組員
- 居住する家屋への見舞金
 - ◆全焼、全壊、全流出=10万円 ◆半焼、半壊=5万円
 - ◆床上浸水=3万円 ◆半焼、半壊に準ずる一部破損=3万円
 ※被害状況の確認は「罹災証明書」により行う



要求訴え都内をデモ行進

全建総連は、建設国保に対する現行補助水準の確保をはじめ、私たちの諸要求を来年度予算に盛り込ませ

予算確保に全力で 全建総連が中央総決起大会

が中央執行委員に再選され、また大会役員として、三重建労の木下会計が選挙管理委員を務めました。

役員改選では、三浦中央執行委員長が再選され、吉田三男さん(建設埼玉)を新中央執行委員長とする新執行部が誕生しました。三重建労からは、柳川委員長、奥川副委員長、水谷書記長



全国青年技能競技大会『銀賞』の表彰を受ける坂倉誠さん



奥川副委員長が議長に選出

るため、11月22日、東京・日比谷公園大音楽堂で「賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」を開催しました。

大会には全国49県連・組合から約4000人の仲間が結集。三重建労からは24人が参加しました。また参加者を代表し、三重建労の奥川副委員長が議長に選出され、議事進行に務めました。

主催者挨拶で吉田中央執行委員長は、予算要求や賃

金・単価引き上げなどにかかる全建総連の諸活動を報告しながら、予算獲得に向けた仲間のさらなる団結強化を訴えました。

大会と併行し、各県の代表により編成された交渉団が、関係省庁への交渉を実施し、諸要求実現を強く訴えました。

勝野書記長の基調報告、仲間の決意表明と続いた後、「仕事と暮らしを守り、建設産業の未来を切り開くため、団結し全力でたたかいていく」ことを誓う大会決議を全員の力強い拍手で採択し、団結カンパロウで集会を締めくくりました。

大会終了後には、参加者全員で東京駅までデモ行進を行い、「建設国保を守れ」などシュプレヒコールをあげながら、運動への理解と支持を訴えました。

「登録組合員」に申請を 災害時協定

三重建労では、三重県と締結した「災害時における被災住宅の応急修理にかかる協定」に基づき、災害救助法に定められた災害により半壊・半焼した県内の住宅に対して、三重県の依頼で応急修理を行う「登録組合員」を募集しています。

緊急時、スムーズに対応を進めるためには、平常時に体制を整えておく必要があります。また、「登録組合員」になると、経営事項審査で加点の対象になるというメリットもあります。「登録組合員」への登録手続きは、所属支部にお問い合わせください。

① 三重建労の平均賃金 (全体)

○ 常用

単位：円 (年収は万円)

	全体 (昨年)	大工	左官	内装	電気	配管	その他
日額	14,915(14,812)	15,641	14,584	15,414	15,620	14,995	14,362
月額	327,564(325,781)	339,691	286,048	335,653	354,602	332,384	320,753
年収	404.4(397.4)	379.6	328.8	440.0	454.7	421.3	407.8

○ 一人親方

* 手間請または自分仕事 (材料持ち) の下請け仕事をした方 単位：円 (年収は万円)

	全体 (昨年)	大工	左官	内装	電気	配管	その他
日額	17,528(17,304)	17,131	16,821	17,807	18,509	17,465	17,554
年間所得	372.2(363.8)	355.4	323.9	378.2	402.3	393.8	375.8

○ 事業主が支払う賃金

単位：円 (年収は万円)

	全体 (昨年)	事業主の職種					
		大工	左官	内装	電気	配管	その他
常用	15,472(15,248)	16,364	15,597	17,134	15,706	15,498	15,044
手間請	18,195(17,878)	18,179	18,500	19,806	18,932	18,617	17,857
月給制	329,023(324,783)	339,036	329,529	315,682	315,589	339,453	328,127
年間支給	418.8(408.3)	416.4	396.7	454.0	441.2	437.3	411.6

② 三重建労の平均賃金

(65才未満、労働日数20日以上、経験年数5年以上)

○ 常用

単位：円 (年収は万円)

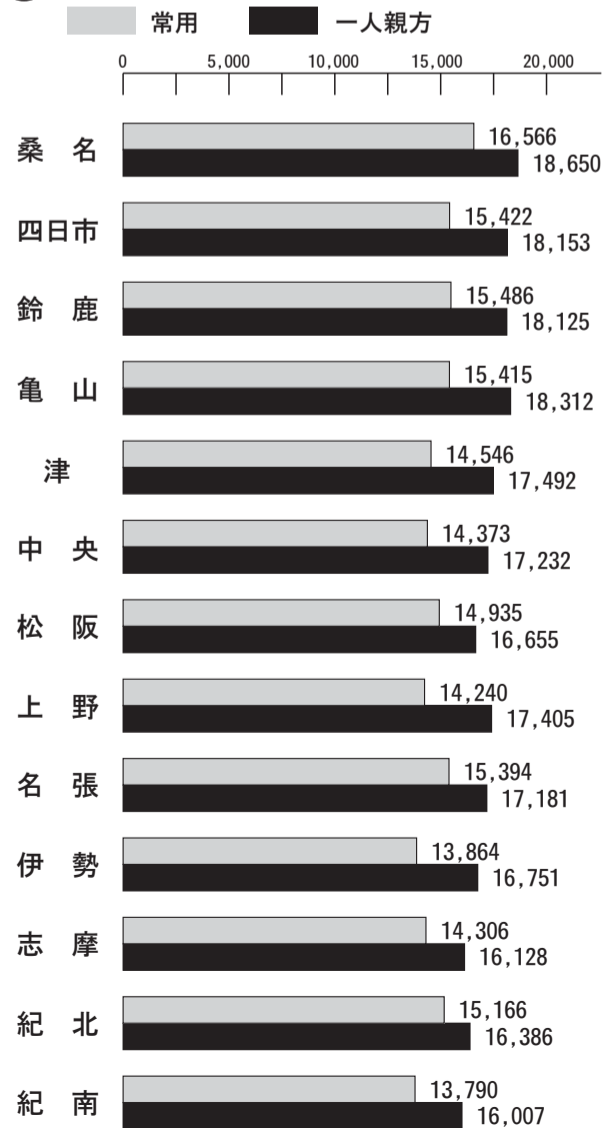
	全体 (昨年)	大工	左官	内装	電気	配管	その他
日額	14,956(14,914)	15,630	14,233	15,530	15,589	15,063	14,545
月額	339,655(338,899)	363,962	335,417	343,333	361,953	339,637	331,925
年収	431.3(425.2)	418.8	384.0	453.5	474.7	435.8	427.8

○ 一人親方

* 手間請または自分仕事 (材料持ち) の下請け仕事をした方 単位：円 (年収は万円)

	全体 (昨年)	大工	左官	内装	電気	配管	その他
日額	17,988(17,688)	17,560	17,597	18,269	18,800	17,986	17,953
年間所得	402.8(395.1)	387.9	376.1	394.5	428.8	428.7	403.4

③ 支部別の1日あたり平均賃金



アンケート回答数

桑名	586
四日市	1,627
鈴鹿	2,059
亀山	1,184
津	1,381
中央	268
松阪	845
上野	302
名張	401
伊勢	1,717
志摩	271
紀北	306
紀南	483
合計	11,430

「65才未満、労働日数20日以上、経験年数5年以上」の方を抽出したデータ集約も行いました。

平均額は、常用で日額1万5,472円、手間請の日額で1万8,195円、月給制で3万2,902円、0.23円となり、いずれも昨年より増加しました。

抽出データの賃金額は、「65才未満、労働日数20日以上、経験5年以上」の者を抽出したデータ集約も行いました。

平均額は、常用で日額1万4,956円(昨年1万4,914円)、月給制で3万3,902円(昨年3万3,899円)、89

「賃金が上がった」と回答された方は、常用で12.5% (昨年9.5%)、一人親方で4.6% (昨年3.4%) となりました。

一方、「賃金が下がった」と回答された方は、常用で4.6% (昨年4.5%)、一人親方で8% (昨年9.7%) となりました。

「賃金が上がった」と回答された方は、常用で12.5% (昨年9.5%)、一人親方で4.6% (昨年3.4%) となりました。

一方、「賃金が下がった」と回答された方は、常用で4.6% (昨年4.5%)、一人親方で8% (昨年9.7%) となりました。

組合員の皆さんに「協力いただいた」賃金アンケート」の集約結果がまとまりました。

回答数は、三重建労全体で1万1430人、回収率は63.2%。「常用で働く人」「一人親方」「事業主」の3つの事業形態に分け、「大工」「左官」「内装」「電気」「配管」「その他」という6つの職種別に調査を行いました。

また統計的な観点から単純平均だけでなく、「65才未満、労働日数20日以上、経験年数5年以上」の者を抽出したデータ集約も行いました。

2017年

賃金アンケート結果

○1日の賃金および月額1日あたりの平均賃金は、常用で14,915円(昨年14,812円)、一人親方で17,528円(昨年17,304円)、事業主が支払った年間支給額の平均は、418.8万円(昨年408.3万円)と、昨年より増加しました。

※日額・月額・年収の詳細は「表A」を参照ください。

○労働日数・時間

	日数	時間
常用	22.5	8.2
一人親方	21.8	8.2

○建退共

	入っている	入っていない
常用	41.3%	51.2%
一人親方	30.4%	64.9%
事業主	31.3%	63.5%

○公共工事

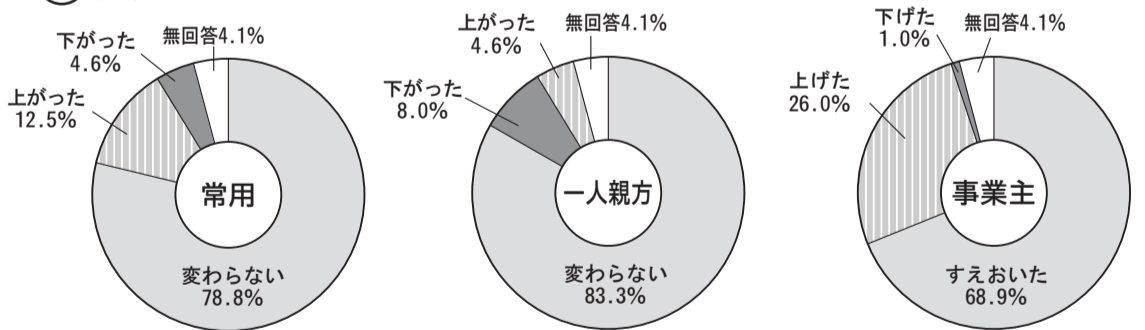
	している	していない
常用	19.8%	71.7%
一人親方	9.5%	85.9%
事業主	25.2%	69.9%

○見積書に法定福利費を含めているか

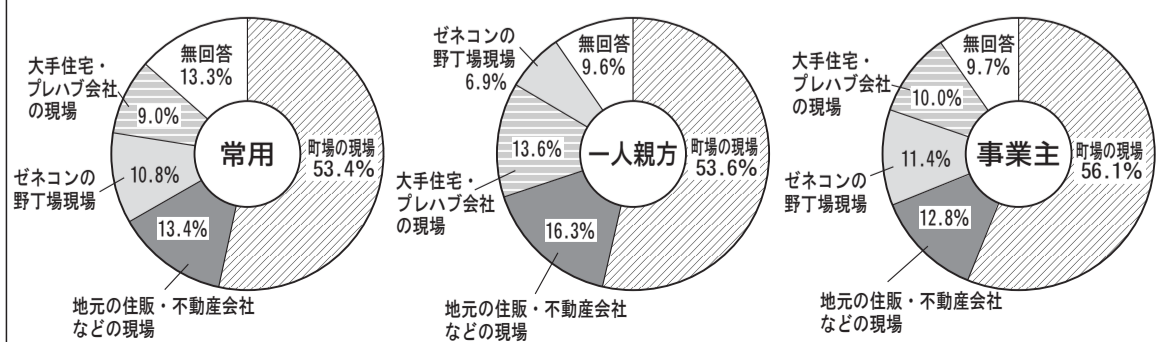
	はい	いいえ	法定福利費がわからない
事業主	15.3%	51.2%	24.4%

※①～⑥の欠測値＝無回答

④ 賃上げ

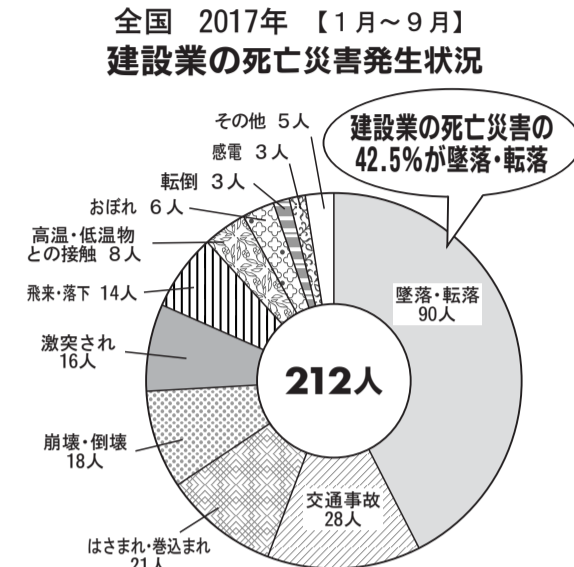


⑤ 主な仕事先



建設業の死亡災害が急増

『墜落・転落』防止対策の徹底を



労働災害は、長期的には減少傾向にあるものの、昨年は前年より増加、本年に入っても減少傾向はみられません。

本年1～9月に全国で発生した労働災害(休業4日以上)の死者数は7万6652人で、前年比で900人の増加(1.2%増)となりました。

特に死亡災害が急増しており、1～9月の全国の死亡災害は629人で、前年比で43人の増加(7.3%増)となっています。産業別では建設業が212人とトップで、死亡災害の3分の1を建設業が占める結果となりました。

この建設業の死亡災害を原因別で見ると、212人のうち90人が墜落・転落災害で、死亡災害全体の42.5%を占めています。(円グラフ参照)

このような状況を受け、建設業の労働災害の減少をはかるためには、墜落・転落災害の防止対策の推進が喫緊の課題であるとして、厚生労働省は、災害の多発する年末年始の2か月間(2017年12月1日～2018年1月31日)に「建設業における墜落・転落災害防止対策強化キャンペーン」を展開することとしました。

厚生労働省から全建設連連に対し、9月に「死亡災害撲滅に向けた緊急要請」があったところですが、今回のキャンペーンについても改めて協力要請があり、安全対策の徹底について求められました。

認定職業訓練関係で 三重建労が厚生労働大臣表彰

厚生労働省では、例年、認定職業訓練および技能検定の推進と技能水準の向上をはかるため、その業績が極めて優良で他の規範となると認められる事業所・団体、功労者を大臣表彰しています。

11月1日、平成29年度の厚生労働大臣表彰の被表彰者が発表され、認定職業訓練関係(団体)で三重建労が表彰されました。

11月15日に東京・明治記念館で表彰式が行われ、厚生労働大臣からの表彰状と銀杯が授与されるとともに、20日に三重県勤労者福祉会館(津市)で開催された三重県職業能力開発促進大会で、大臣表彰受賞の披露が行われました。

三重建労では、墜落・転落災害防止に向けたチラシを作成、全組合員に配布し、安全対策を十分に心掛けてください。

意識起をはかります。皆さんも「現場の危険セロ」を目標に、日頃からの安全対策を十分に心掛けてください。



現場紹介

志摩市 平野邸

機能的でおしゃれでセンスがいいという印象の平野邸。平屋で35坪という建物、まず玄関にウォークイン靴収納のほか、ゴルフバックなどが置ける1.5畳の収納スペースがあり、雨の日もレインコートなどがかけられるようになっていて、構造材は全て尾鷲松を使用しており、リビングはその松材の構造材が見える勾配天井でゆったりとしたスペースにオー

ルクロスではなく、天井壁の一部に木の板があしらわれており、おしゃれ空間を演出している。

リビングから繋がるデッキは木のデッキではなく、今後のメンテナンスも考慮し、コンクリートデッキに仕上げている。

また、リビングに隣接する18㎡のガレージは、雨にぬれずに車に乗ることが出来る。

屋根には耐久性、熱遮断防火を考慮し、ガルバリウム鋼板の下は、センチリールボードを敷くなど、見えないうちにも工夫を凝らしている。

工事に携わった組員は、次のとおり。

大工 山崎君也

支部だより

〇 鈴鹿支部

『ふれあい広場』で木工教室

鈴鹿支部は10月7日(土)に、鈴鹿ハンターと弁天山公園で開催された「第31回ふれあい広場」に参加しました。

「ふれあい広場」は、鈴鹿市社会福祉協議会が主催する福祉イベントです。鈴鹿支部では毎年、木工体験コーナーを出展しています。

組合の木工体験は例年好評で、今年もマガジンラックと本立てを合わせて、51セットが終了時間までに全て完売となりました。

体験者はお子さんが中心で、支部の役員と



青年部委員がサポート役を務めます。金づちを持つのが初めてという小さなお子さんから、子ども以上に作業にのめり込んでいるお父さんまで、会場は終始、釘を打つ音と参加者の笑顔で満ちていました。

若手の役員・青年部委員が、フェイスブックなどのSNSを利用して、木工教室の開催を発信した効果で参加していただいた親子もみえました。このような若い人の感性を組合の取り組みに活かしていくことが重要だと改めて感じました。

ここ数年、イベントが減少傾向にあり、木工教室等に参加する機会が少なくなってきました。

地域の建設職人をアピールするイベントへの参加を継続し、新たな取り組みにも挑戦していきたいと思えます。



本立て作り

まもりすまい保険 保険料の比較

住宅の床面積	保険料等 (保険料+現場検査手数料)	
	ゆうゆう住宅	一般住宅
100㎡未満	53,890円	63,560円
100㎡以上125㎡未満	57,570円	70,230円
125㎡以上150㎡未満	64,970円	83,640円
150㎡以上180㎡未満	70,200円	92,730円
180㎡以上	80,490円	111,270円

※資力確保義務のある建設業者の中小事業者コースで、基本契約の場合の金額
※ゆうゆう住宅は、組合手数料(15,000円)を含む

まもりすまい保

ゆうゆう住宅で割安に

組合員だけの有利な制度

三重建労では、住宅瑕疵担保履行法への対応として、「ゆうゆう住宅」を中心に行っています。

ゆうゆう住宅は、住宅保証機構から「まもりすまい保険」の特定住宅として認められ、一般の住宅より保険料が割安となっています。これは全建設連の組合員だけが利用できることのできる有利な制度です。

ゆうゆう住宅での保険申込みは、一般の住宅とは異なり、三重建労の各支部で行います。

ゆうゆう住宅での保険申込みは、順調に推移しており、これまで累計で995件の申請を受け付けています。

ぜひ、ゆうゆう住宅を有効活用し、皆さんの仕事対策にお役立てください。

申込方法や設計施工基準などの詳細については、所属支部の窓口にお問合わせください。

建退共で退職金をもらおう!!

- 国が定めた制度ですから、安全・確実です
- いつ、どこで現場で働いても労働日数に応じて掛金が加算されます
- 掛金は1日310円、1年以上で支給されます
- 約281万円(36年間の掛金)で約500万円が支給されます

退職金額はおおよそ次のとおりです

掛金 納付年(月数)	退職金額
2年(24月)	156,240円
10年(120月)	945,903円
15年(180月)	1,572,816円
20年(240月)	2,256,366円
25年(300月)	3,029,754円
30年(360月)	3,902,745円
36年(432月)	5,113,605円

退職金共済手帳が必要で
詳しくは所属支部にお問い合わせください

記事作りの“コツ”学ぶ

津市で通信員学校を開校



取材メモをもとに記事作り

通信員の育成を目的に実施している「通信員学校」12回目となる今回は、11月18～19日、三重建労会館を会場に実施し、各支部から28人が参加しました。

1日目は全建総連・山下教宣部長から、取材方法や文章のまとめ方など、記事作りの基本や「コツ」について説明をいただきました。その後は早速取材です。取材先は津市一歩田にあるMieMu(三重県総合博物館)。参加者は館内で取材対象を自らピックアップし、1時間半の時間制限の中で取材を行いました。

MieMuには約42万点の資料が収蔵されている他、三重県の魅力を紹介する展示品の数々や、期間限定の企画展なども行われていました。現場での材料(ネタ)集めが記事作りの基本です。参加者は取材対象を探し、質問し、メモ帳にペンを走らせるなど、ネタ集めに奔走しました。

2日目は、全体を4班に分け、記事作成に取りかかりました。慣れない作業に苦勞している方もみえましたが、講師に質問しながら、全員が時間内に記事を書き上げることができました。

最後に各班の代表者が全体会で作品の発表を行い、山下教宣部長から全体にわたっての講評をいただき、閉校しました。

参加者の皆さんには、今後、機関紙「建設労働者」の充実に向け、「通信員」として活躍いただけることを期待しています。



取材のようす (MieMu)

語り合い笑顔いっぱいの日々

主婦の会が滋賀で交流集会

主婦の会は、11月12～13日に滋賀県甲賀市「ダイヤモンド滋賀」で、三重建労主婦交流集会を開催。県下各地から32人が集いました。

竹原代表、川川委員長の挨拶の後、増田多嘉子さん(四日市)、荻原道子さん(亀山)が、これまでの経験や身の回りの出来事などの体験発表を行いました。

次に、全労済三重推進本部の青木晃氏から、「賢い保険の入り方」と題した講演をいただきました。多くの方はリスクへの備えとして保険や共済に加入されていますが、自分の生活に合ったライフプランを計画・実行し、新規会員の増やし方や運営の仕方など賑やかに意見交換が行われました。

その後、黒壁ガラス館など、長浜の街並みを散策して帰路につきました。

仲間と語り合い、天候にも恵まれて、笑顔いっぱいの2日間となりました。

大切な命を守りたい

四日市支部 平井 一善 通信員

四日市南部丘陵公園前の南消防署南部分署の業務が、今年4月1日に開始されました。

かねてより地元の方々、火災、救急出動における現場到着時間の短縮をはかるため、「8分消防」「5分救急」を目指して建設されました。

私たち組合員でも、救急車を利用された方もみえるのではないのでしょうか。

南消防署の管轄する地域は、東から西と幅広く、今回の開設は生活に安心を与えてくれます。

また私たちの支部で、最近、東京マラソンで救命されたとの報道がありました。消防士さんいわく、救急車が到着するまでが大変だということ。訓練とは違います。本当に自分とその場面に遭遇した時に対応できるのか。組合員の皆さん、防災訓練に数多く参加して、助けるといふ勇気を持ってください。



4月に業務を開始した南消防署南部分署

直虎が眠る寺、龍潭寺

松阪支部 小野 貴久 通信員

11月初旬に、ある施設の研修視察の翌日、現在の放送中の大河ドラマ「おんな城主直虎」のドラマ館と、龍潭寺を見学しました。

館内には、撮影に使用された衣装や小道具、櫛の木や井戸のセットなどがあり、また「直虎シアター」でロケシーンの動画が見られるなど、見学時間は限られていました。が、もう少し見学できたらなあと思えました。

龍潭寺は、歴史が古く、奈良時代に開創され、平安時代から井伊家の菩提寺です。山門に入ると城内にも立派な金色の飾りがありました。

奥に行くと、井伊家の霊屋がありました。横の外廊下添いには国指定の庭園があり、椅子が並べられていて、音声ガイドを聞きながら庭を眺められるようになっています。その日は暖かく、そこに一番長く居たような気がします。

外に出ると、霊屋の奥には、直虎や父・直盛をはじめ井伊家の墓がたくさんありました。

ドラマ放送の影響もあり、平日でもたくさんの観光客がみえました。学生時代は歴史が苦手でしたが、見学していたら、もう少し知りたいたくも出てきました。

アイドル登場

大工の平勇さん(40才)の長女・みずきちゃん(12才)は、バスケットボールが大好きな女の子です。

目指す選手は、鋭いドリブルやパスが上手なJX所属・日本代表の吉田亜沙美です。

友達からの誘いや、お兄ちゃんの影響から、小学5年生の時にミニバスケットボールチームに入りました。今では、バスケットがすごく大好きで、練習や試合などバスケット中心の生活になっています。

チームではライバルも多

バスケットが大好きな女の子



平勇さんの長女 みずきちゃん(12才)

■ 紀南支部 ■

お父さんは、娘が一生懸命なことに協力しようと、練習の送り迎えや試合の応援、自主練習の付き添いなど、娘のサポートに一生懸命です。

お父さんは、スポーツを通じて、仲間の大切さ、あきらめずに努力できる子に成長してほしいと言っています。みずきちゃんは、ピアノのいい家族、親子です。



分散会で賑やかに意見交換

2日目は「主婦の会について」をテーマに分散会を行い、新規会員の増やし方や運営の仕方など賑やかに意見交換が行われました。

その後、黒壁ガラス館など、長浜の街並みを散策して帰路につきました。

仲間と語り合い、天候にも恵まれて、笑顔いっぱいの2日間となりました。



龍潭寺の庭園